

「マイ・タイムライン講習会」の実施結果について

1 目的

本講習会は、マイ・タイムラインの作成を通じて、自らの水害リスクを正しく理解し、日頃の準備や避難のタイミングなどを自身で考えることで、「自分の命は自分で守る」という自助意識の一層の向上を図る目的で実施した。

2 実施報告

(1) 日程・会場・参加者数一覧

No.	日時	会場	参加者数	
1	6月12日(土)	入新井集会室 (大・小集会室)	午前	16
2			午後	7
3	6月13日(日)	羽田地域力推進センター (4階会議室)	午前	19
4			午後	10
5	6月19日(土)	六郷地域力推進センター (4階会議室)	午前	35
6			午後	27
7	6月20日(日)	大田区民プラザ (地下1階展示室)	41	
8	6月26日(土)	大田区産業プラザPio (AB会議室)	午前	24
9			午後	11
10	6月27日(日)	田園調布せせらぎ館 (多目的室AB)	午前	34
11			午後	7
12	7月3日(土)	大田区民プラザ (地下1階展示室)	14	

※午前：10時00分～12時00分／午後：14時00分～16時00分 **合計 245人**

(2) 講師

一般財団法人河川情報センター職員他

(3) 講習会内容

- ①大田区の防災の取組について
- ②最近の気象情報の解説
- ③近年の水害とハザードマップの説明
- ④マイ・タイムライン作成講座



(4) 受講者の声（抜粋）

- ・今回の講習会でマイ・タイムラインを理解することができた。今後は自治会・町会の人達にも重要性を説明していきたい。
- ・早め早めの行動や事前の準備など「心構え」が必要だと感じた。
- ・令和元年台風 19 号を経験して不安だった。参加してみて自分で避難方法を考えることが大切だと感じた。
- ・いつか作ってみようと思っていたが、なかなかできないでいた。今回の講習会をきっかけに家族で話し合い、作ってみようと思った。
- ・一度マイ・タイムラインを作った終わりではなく、見直しをする必要があると思う。
- ・自治会の防災訓練の一つとして、マイ・タイムラインの作成を取り入れたい。
- ・自分の考えた避難先まで歩いてみようと思った。
- ・川の水位を見て避難を考えることの大切さを知ることができた。
- ・講習会の進行が早く追いつくので精一杯であった。もう少し作業時間がほしかった。